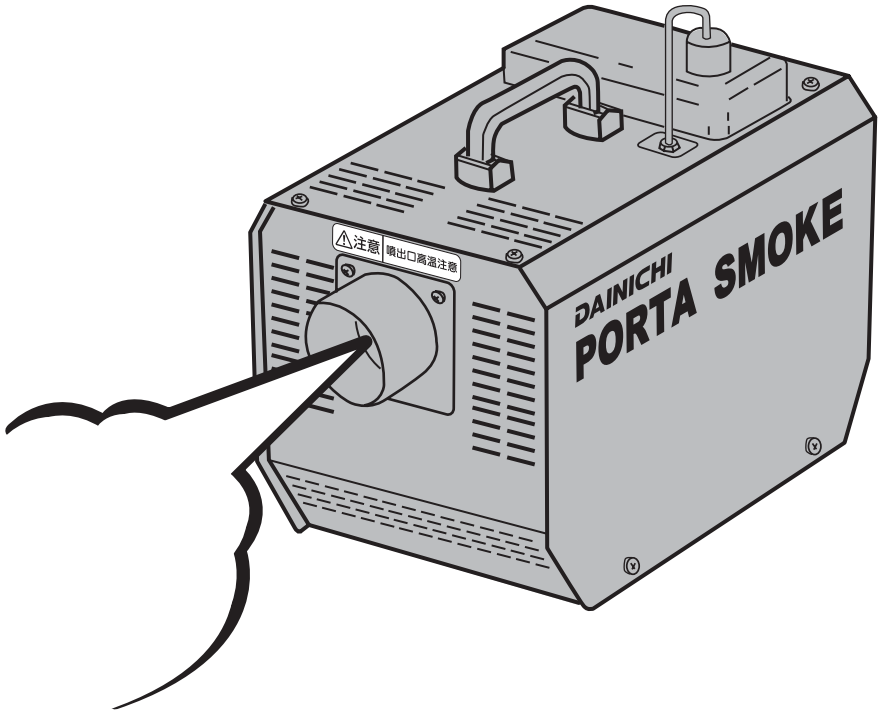
DAINICHI

取扱説明書

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
お使いになる前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも取り出せる場所に、保証書と共に大切に保管してください。



保証書別添付

PORTA SMOKE
PS-2002

1. 安全のために必ずお守りください

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています

誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

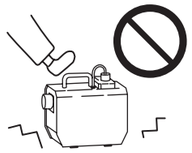
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本文中のマークは、次の意味を表します。

⃠	このマークは、してはいけない「禁止」を表しています。
❗	このマークは、必ず実行していただく「指示」を表しています。

⚠ 注意(CAUTION)

取扱注意
乱暴に取り扱わないでください。機器が損傷するばかりでなく、液漏れによる故障や感電のおそれがあります。

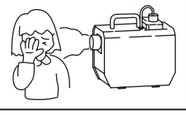


設置場所に注意
水のかかる場所では使用しないでください。
感電などの事故や故障の原因になります。

火気・可燃物近接注意
火気や高温の可熱物があるところでは、スモークを噴出しないでください。スモークの成分と炎が反応して悪臭が生じるおそれがあります。

高温部接触禁止
スモーク噴出口と噴出直後のスモークは高温です。
やけどのおそれがありますので、決してさわらないでください。

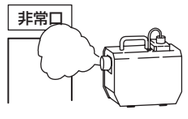
発煙方向注意
人や物にスモークを直接あてることは絶対にしないでください(安全距離：2m以上)。
やけどやシミを付けたりするおそれがあります。



スモーク液を飲まない
吐き気・頭痛・めまいを起こすおそれがあります。

高い濃度のスモークを吸い込まない
吐き気・頭痛・めまいを起こすおそれがあります。体調の悪い方、何らかの疾患をもっている方、アレルギー体質の方は、スモークに近付かないでください。
アレルギー症状などを引き起こすおそれがあります。

過剰発煙禁止
視界が50cm以下になるまでスモークすることはやめてください。
非常口などの表示や足元が見えにくくなり、大変危険です。
小さな部屋でスモークするときは、特に注意してください。



煙を多量に吸い込まない
スモークを多量に吸い込んで気分が悪くなったときは、新鮮な空気の場所に移動してください。

スモーク液の取扱注意
スモーク液は、保護めがねを使用するなど、目に入らないようにしてください。
炎症を起こすことがあります。
また、取り扱う際は、保護手袋を使用するなど、液が直接皮膚につかないようにしてください。
肌あれのおそれがあります。

⚠ 注意(CAUTION)

発電機での使用注意
電源に発電機を使用するときは、家庭用電源と同レベルな電源供給ができる機器を使用してください(詳しくは発電機メーカーに確認してください)。
機器が正常に動作せず、故障の原因になります。

不適切なコードの延長禁止
タコ足配線はしないでください。
火災の原因になります。

異常・故障時使用禁止
異常や故障と思われるときは使用しないでください。
予想しない事故の原因になります。

電源コードを傷めない
電源コードに無理な力を加えたり、重い物をのせたりしないでください。
また、束ねたまま使用しないでください。
電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。
火災や感電の原因になります。

分解修理・改造の禁止
故障・破損したら、使用しないでください。また、お客様自身による修理や改造、分解はしないでください。
不完全な修理や改造は危険です。

お願い(NOTICE)

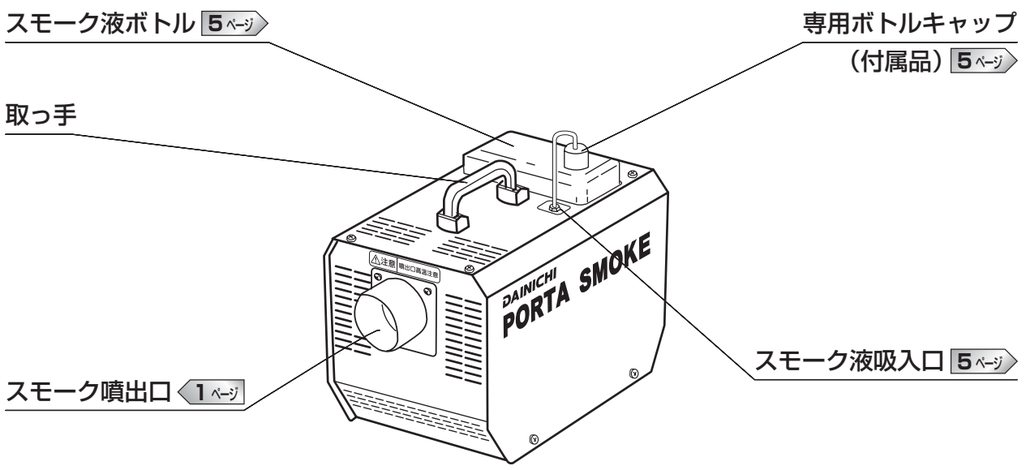
イベントなどでご使用のとき
体調の悪い方、何らかの疾患をもっている方、アレルギー体質のお客様がスモークに近付かないよう周知させてください。アレルギー症状などを引き起こすおそれがあります。

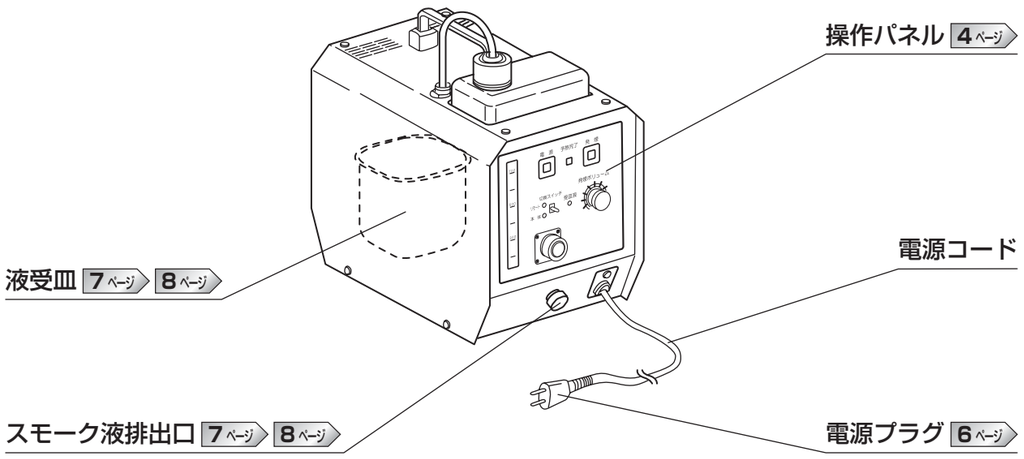
万一のときの応急処置

- 液が目に入ったときは、清浄な水で15分間洗浄し、医師の診断を受けてください。
- 液を飲み込んだときは、速やかに吐き出し、医師の診断を受けてください。
- 液が皮膚に付いたときは、多量の水で洗い流してください。
- スモークを吸入して気分が悪くなったときは、新鮮な空気の場所に移動し、毛布などで保温し、安静に保ち、医師の診断を受けてください。

2. 各部のなまえ

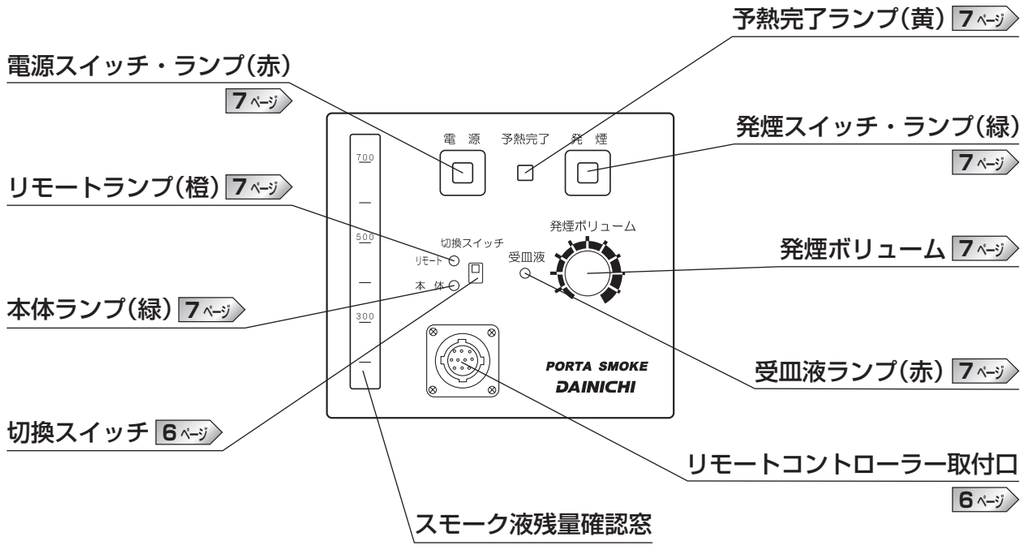
●●外観図●●●



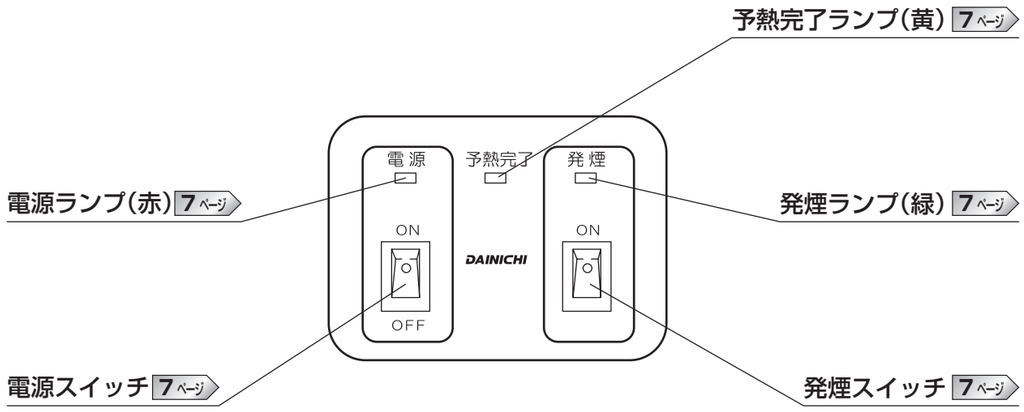


●●操作パネル●●●

【本体】



【リモートコントローラー】



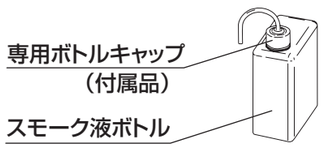
3. 使用前の準備

※本機を特殊な用途で使用するときは、あらかじめ弊社までご相談ください。

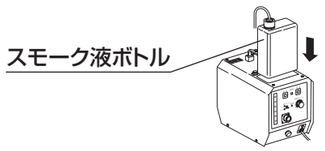
【1】スモーク液をセットする

①スモーク液ボトルのキャップを外す

②付属の専用ボトルキャップをスモーク液ボトルに取り付ける

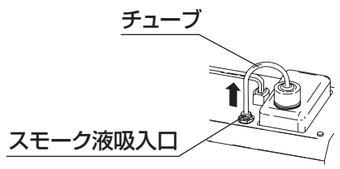


③スモーク液ボトルを機器上面のボックスにセットする



④チューブを機器上面のスモーク液吸入口に差し込む

⑤チューブをひっぱり、スモーク液吸入口から抜けないことを確認する



※スモーク液成分について
　食品添加剤、化粧品原料などの安全性の高い成分（グリコール類・精製水）から製造されています。
　（非危険物として登録されています）

お守りください

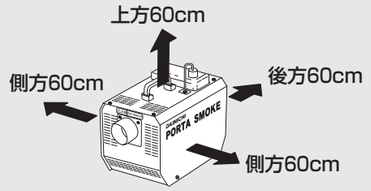
・スモーク液は、ポータースモーク専用液を必ずご使用ください。
　これ以外の液を使用すると、故障や事故の原因になります。
・スモーク液ボトルのキャップは、保管時必要となりますので大切に保管しておいてください。
・スモーク液は、スモーク液ボトルの注意書きをよく読んでからご使用ください。

【2】機器を設置する

・機器は周囲に物が置かれていない水平で丈夫な床面に設置してください。
・オペレータが機器とランプを見ることのできる場所に設置してください。

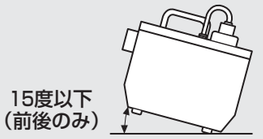
お守りください

・機器を他の装置に組み込んだり、隠ぺいするときは、機器の周囲に60cm以上の間隔を取ってください。

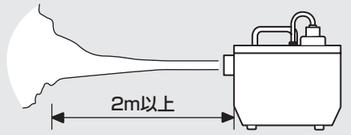


・40℃以上になるところには設置しないでください。安全装置が作動して運転が停止するおそれがあります。

・機器をやむを得ず傾斜させるときは、15度を限度にしてください。

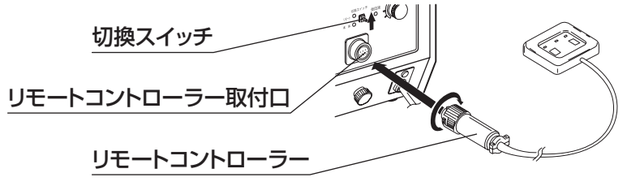


・機器の前方２m以内には物を置かないでください。



【3】リモートコントローラーを接続する

リモートコントローラーで操作するときは、リモートコントローラー取付口にリモートコントローラーを接続し、切換スイッチを「リモート」側にセットしてください。
※リモートコントローラーの接続はリモートコントローラーの電源スイッチがOFFの状態で行なってください。



【4】電源プラグをコンセントに差し込む

・電源に発電機を使用するときは、家庭用電源と同レベルな電源供給ができる機器を使用してください（詳しくは発電機メーカーに確認してください）。
　機器が正常に動作せず、故障の原因になります。
・延長コードを使用するときは、電流・電圧・長さに合わせて正しいサイズ・定格のコードを使用してください。電圧が90Ｖ以下のときは、性能を発揮できないことがあります。

4. 使用方法

この機器は本体操作パネル、またはリモートコントローラーのどちらか一方で運転が行えます。
運転の選択は本体操作パネルの切換スイッチ(リモート/本体)で切り換えてください。
「リモート」側にしたときは、**リモートランプ(橙)**が点灯します。
「本体」側にしたときは、**本体ランプ(緑)**が点灯します。
運転にあたっては、「1．安全のために必ずお守りください」に書かれている注意事項を必ずお守りください。

【1】電源スイッチをONにする【電源ランプ(赤)点灯】

【2】約2分後に予熱が完了【予熱完了ランプ(黄)点灯】

・機器を止めてからあまり時間が経過していないときは、2分以内で予熱が完了することがあります。

【3】発煙スイッチをONにする(発煙開始)【発煙ランプ(緑)点灯】

・発煙スイッチのON/OFFにより間欠的に発煙することができますが、頻繁にON/OFFを繰り返すことはしないでください。

【4】発煙量の調節をする

・発煙ボリュームを回すことにより、ご希望の発煙量に調節することができます。
　多くしたいとき・・・・・右方向に回す
　少なくしたいとき・・・左方向に回す

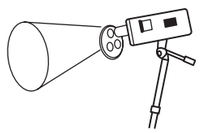
【5】発煙スイッチをOFFにする(発煙停止)【発煙ランプ(緑)消灯】

【6】電源スイッチをOFFにする【電源ランプ(赤)消灯】

・使用後は必ずOFFにしてください。

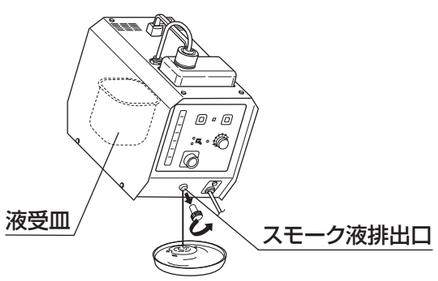
●●煙の色付けについて●●●

・スポットライトとカラーフィルターを用いたライティングで行なってください。



●●受皿液ランプ表示について●●●

・発煙停止後、不要となった液が機器内の液受皿にたまり、定量に達すると液受皿内のセンサが検知し、**受皿液ランプ(赤)**が点滅します。
スモーク液排出口の栓を外し、機器を操作パネル側に傾け液受皿内の液を完全に取り出し廃棄してください。9ページ



5. 故障・異常の見分けかたと処置のしかた

何らかの異常で表のような症状が現れたときは、適切な処置を行なってください

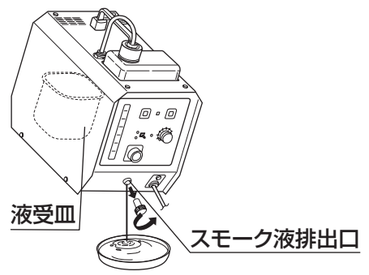
症　　状	原　　因	処　置　方　法
電源ランプ(赤)がつかない	電源プラグが抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込む。
リモートコントローラーで操作できない	切換スイッチが間違っている。	切換スイッチをリモート側に切り換える。
スモークが出ない	スモーク液がなくなっている。	スモーク液を新しいものと交換する。
	ポータースモーク専用液を使用していない。	ポータースモーク専用液を使用する。
	専用液ボトルキャップのチューブがしっかり差し込まれていない。	チューブが差し込まれているか確認する。
「コトコト」音がする	電磁ポンプが動いている音です。	異常ではありません。
スモーク液が漏れている	専用液ボトルキャップが閉まっていない。	専用液ボトルキャップをしっかり閉める。
	機器本体が大きく傾いている。	傾きを緩やかにする(15度以下)。
	スモーク液排出口の栓が緩んでいる。	スモーク液排出口の栓をしっかり閉める。
受皿液ランプ(赤)が点滅している	機器内の液受皿に液がたまっている。	スモーク液排出口の栓を外し液受皿内の液を排出する。7ページ

処置を行なっても直らないとき

故障が考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。裏表紙
故障したまま使用を続けると、予想しない事故が発生するおそれがあります。

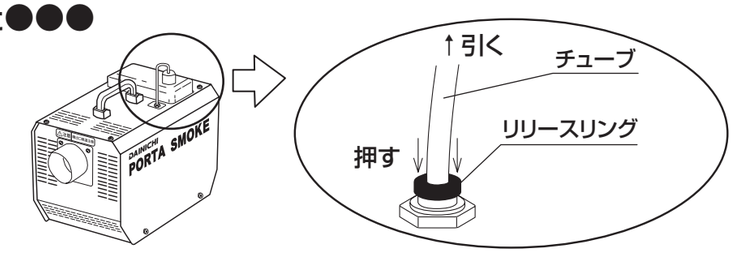
6. 保管(長期間使用しないとき)

・使用を中止してもしばらくは本体が高温になっていますので、すぐに保管しないでください。熱により箱が変形するおそれがあります。
・湿気の少ない場所に保管してください。
・スモーク液は吸湿性があります。スモーク液ボトルキャップは、しっかり閉めておいてください。
・長期間使用しないときは、スモーク液排出口の栓を外し、機器を操作パネル側に傾け液受皿内の液を完全に取り出し廃棄してください。9ページ
・保管にはキャリングケース(別売部品)も利用できます。10ページ



●●チューブの外しかた●●●

・スモーク液吸入口にあるリリースリングを押し、チューブを引き抜きます。



7. 廃棄のしかた

本体、スモーク液、および使用済み容器を廃棄するときは、各自治体の指示に従って廃棄してください

●●本体について●●●

・スモーク液排出口の栓を外し、機器を操作パネル側に傾け液受皿内の液を完全に取り出し廃棄してください。8ページ

●●スモーク液について●●●

・スモーク液を廃棄するときは、布、または紙にしみ込ませて可燃ごみとして廃棄してください。

【成分】

ポータースモーク専用液は、安全性の高い成分(グリコール類・精製水)から製造されています。

●●使用済み容器について●●●

・使用済みの容器を廃棄するときは、液を完全に取り除いてから廃棄してください。

【容器の材質】

プラスチック(PE)

8. 仕様

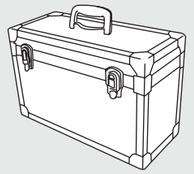
型　　名	PS-2002	スモーク到着距離	3 m(無風時)
使　用　液	ポータースモーク専用液 (非危険物登録品)	定格電圧	AC100 V
		定格周波数	50/60 Hz
液消費量	0.3～1.0 L/時(可変)	定格消費電力	950/950 W(予熱初期短時間)
液受皿容量	0.3 L		200/200 W～420/420 W (スモーク噴出時)
スモーク能力	10～31 m^3/分(可変)		
質　　量	5.0 kg	安全装置	ヒータ過熱防止装置 液体噴出防止装置 異常圧力逃がし弁(安全弁) 機器異常高温防止装置
外形寸法 高さ×幅×奥行	213 mm×172 mm×296 mm		
付　属　品	リモートコントローラー(コード10 m付) ポータースモーク専用液(1 L)・専用ボトルキャップ		

9. 部品のご注文のしかた

次の別売部品は、お買い上げの販売店にご注文ください。その際は、型名・部品名をはっきりとお伝えください。

別売部品

ポータースモーク専用液(１Ｌ)
6,300円
(本体価格 6,000円)



キャリングケース
42,000円
(本体価格 40,000円)

この価格は本ポータースモーク用です。
また、価格は予告なく変更することがあります。
その他の部品についてはお買い上げの販売店にご相談ください。

10. 保証とアフターサービス

使用方法・修理のご相談、別売部品の購入などは、お買い上げの販売店にご相談ください。

●●保証について●●●

【保証書(別添付)】

・保証書は、必ず「お買い上げ日、製造番号、販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
・内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

【保証期間】

保証期間は、お買い上げ日から本体1年間です。なお、保証期間中でも有料となることがありますので、保証書をよくお読みください。

●●補修用性能部品について●●●

・補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
・本機器の補修用性能部品は、製造打切り後9年保有しています。

●●修理を依頼されるときは●●●

・「故障・異常の見分けかたと処置のしかた」に従ってお調べください。8ページ
・処置を行なっても直らないときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。
そのときは、右の事項をご連絡ください。

品　　名	ポータースモーク
型　　名	PS-2002
お買い上げ日	保証書に記載
故障の症状	できるだけ詳しく

【保証期間中】

修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

【保証期間が過ぎているとき】

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料修理させていただきます。

【修理料金】

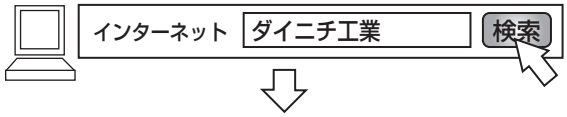
修理技術料+部品代などで構成されています。

ご相談窓口(使用方法・修理のご相談、別売部品の購入など)

お客様ご相談窓口(通話料無料)
TEL 0120-468-110
FAX 0120-468-220
＜受付時間＞
11月～ 1月 9:00～19:00
(土は～17:00、日・祝日・年末年始は休み)
2月～10月 9:00～12:00、13:00～17:00
(土・日・祝日は休み)

※型名(本体側面に表示)をご確認のうえ、ご連絡ください。

インターネットからのお問い合わせ
＜24時間受付＞



「お客様サポート / お問い合わせ」
http://www.dainichi-net.co.jp/support/

ダイニチ工業株式会社におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

1. ダイニチ工業株式会社(以下「弊社」)は、お客様の個人情報をお客様からのご相談への対応や修理及びその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
2. 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①修理やその確認業務を委託する場合
②法令の定める規定に基づく場合
3. 個人情報に関するご相談は、お問い合わせいただきました窓口にご相談ください。

ダイニチ工業株式会社
〒950-1295 新潟市南区北田中 780-6
ホームページ http://www.dainichi-net.co.jp/